

# IP Net Phone SX II

## 取扱説明書（操作編）



このたびは、IP Net Phone SX II をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

- この取扱説明書は本製品を使用する際の操作方法について説明しています。  
この取扱説明書を見て正しい操作を理解してください。
- お読みになったあとも、本製品のそばなどいつもお手元に置いてお使いください。

# 目次

<b>1</b>	<b>お使いになる前に</b> .....	<b>4</b>
1-1	特長 .....	4
1-2	セットの確認 .....	5
1-3	各部の名称 .....	6
1-4	ランプ表示 .....	11
1-5	表示部の見かた .....	13
1-6	バックライトについて .....	15
1-7	音の種類一覧 .....	16
1-8	電話機のご使用について .....	17
<b>2</b>	<b>音量調節と LCD コントラスト調節</b> .....	<b>21</b>
2-1	音量調節 .....	21
2-1-1	着信音量調節 .....	21
2-1-2	受話音量調節 .....	21
2-1-3	スピーカ受話音量調節 .....	21
2-2	LCD コントラスト調節 .....	21
<b>3</b>	<b>電話のかけかた</b> .....	<b>22</b>
3-1	発信のしかた .....	22
3-1-1	受話器をあげてからダイヤルする (オフフック発信) .....	22
3-1-2	受話器を置いたままダイヤルする (オンフック発信) .....	23
3-1-3	ダイヤル入力してから発信する (プリセットダイヤル) .....	24
3-2	内線相手に電話をかける .....	25
3-3	外線相手に電話をかける .....	26
<b>4</b>	<b>電話の受けかた</b> .....	<b>27</b>
4-1	内線相手からの電話を受ける .....	27
4-2	外線相手からの電話を受ける .....	28
4-3	通話中にかかってきた電話を受ける .....	29

# 目次

<b>5</b>	<b>保留のしかた</b> .....	<b>30</b>
5-1	自己保留のしかた .....	30
5-2	相手の方から保留された場合（被保留） .....	31
<b>6</b>	<b>転送のしかた</b> .....	<b>32</b>
6-1	転送先と通話してから転送する（応答後転送） .....	32
6-2	転送先を呼び出し中に転送する（応答前転送） .....	33
6-3	転送を中止する（転送キャンセル） .....	33
6-3-1	応答後転送のキャンセル .....	33
6-3-2	応答前転送のキャンセル .....	33
<b>7</b>	<b>代理応答のしかた</b> .....	<b>35</b>
<b>8</b>	<b>便利な使いかた</b> .....	<b>36</b>
8-1	電話帳を使って電話をかける .....	36
8-2	短縮ダイヤルを使って電話をかける .....	37
8-3	ワンタッチダイヤルを使って電話をかける .....	38
8-4	発信履歴を利用して電話をかける .....	39
8-5	着信履歴を利用して電話をかける .....	40
8-6	プレフィックスダイヤルを付与して電話をかける .....	41
8-7	コールウェイティング .....	43
8-7-1	通話中に内線電話がかかってきた場合 .....	43
8-7-2	通話中に外線電話がかかってきた場合 .....	45
8-7-3	コールウェイティングでのランプ状態 .....	47
8-8	ミックスダイヤル .....	48
8-8-1	受話器をあげてからダイヤルする（オフフック発信） .....	48
8-8-2	受話器を置いたままダイヤルする（オンフック発信） .....	49
8-8-3	ダイヤル入力してから発信する（プリセットダイヤル） .....	50
8-9	DTMF 送出 .....	51
8-10	スピーカ受話 .....	52
8-11	ハンズフリー通話 .....	53

# 目次

<b>9</b>	<b>オプションをご利用になるには</b> .....	<b>54</b>
9-1	オプションのご紹介 .....	54
<b>10</b>	<b>故障かな?と思ったら</b> .....	<b>55</b>
10-1	基本的な使いかた .....	55
10-2	LCD に表示されるエラー .....	56
<b>11</b>	<b>仕様一覧</b> .....	<b>57</b>

# 1 お使いになる前に

## 1-1 特長

- 漢字表示対応

大型 LCD を搭載し、全角 16 文字× 4 行の漢字表示が可能です。

- 電話帳

最大 500 件の相手先の電話番号と表示名を登録が可能です。

着信時に登録した電話番号と一致するデータがある場合、LCD に相手先表示名を表示可能です。

- マルチラインを意識したキー構成

24 個の 2 色 LED 付きフレキシブルキーを装備。

- LAN 給電対応

給電 HUB からの LAN 給電に対応し、AC アダプタ無しで運用することが可能です。

- スイッチング HUB 機能内蔵

10BASE-T / 100BASE-TX で 2 ポートのスイッチング HUB 機能を内蔵し、パソコンへの接続を簡単にできます。

## 1-2 セットの確認

本製品を箱から取り出したら、梱包されている内容を確認してください。  
万一、不足しているものがある場合は、販売店にご連絡ください。

### ◆ 本体

NP320(W)



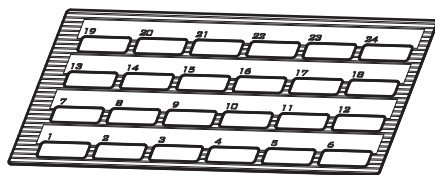
NP320(K)



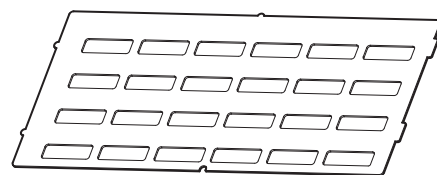
または

### ◆ 付属品

シート (1枚)



透明パネル (1枚)




### 「ご使用上の注意」


ご使用上の注意	警告
<p>● 本製品は、電源線が電源コンセントに接続されている状態で、電源プラグを抜き出すと、電源がオフになります。電源プラグを抜き出すときは、電源プラグの本体を握って抜き出すようにしてください。</p> <p>● 本製品は、電源線が電源コンセントに接続されている状態で、電源プラグを抜き出すと、電源がオフになります。電源プラグを抜き出すときは、電源プラグの本体を握って抜き出すようにしてください。</p> <p>● 本製品は、電源線が電源コンセントに接続されている状態で、電源プラグを抜き出すと、電源がオフになります。電源プラグを抜き出すときは、電源プラグの本体を握って抜き出すようにしてください。</p>	<p>● 本製品は、電源線が電源コンセントに接続されている状態で、電源プラグを抜き出すと、電源がオフになります。電源プラグを抜き出すときは、電源プラグの本体を握って抜き出すようにしてください。</p> <p>● 本製品は、電源線が電源コンセントに接続されている状態で、電源プラグを抜き出すと、電源がオフになります。電源プラグを抜き出すときは、電源プラグの本体を握って抜き出すようにしてください。</p> <p>● 本製品は、電源線が電源コンセントに接続されている状態で、電源プラグを抜き出すと、電源がオフになります。電源プラグを抜き出すときは、電源プラグの本体を握って抜き出すようにしてください。</p>
<p>● 本製品は、電源線が電源コンセントに接続されている状態で、電源プラグを抜き出すと、電源がオフになります。電源プラグを抜き出すときは、電源プラグの本体を握って抜き出すようにしてください。</p> <p>● 本製品は、電源線が電源コンセントに接続されている状態で、電源プラグを抜き出すと、電源がオフになります。電源プラグを抜き出すときは、電源プラグの本体を握って抜き出すようにしてください。</p> <p>● 本製品は、電源線が電源コンセントに接続されている状態で、電源プラグを抜き出すと、電源がオフになります。電源プラグを抜き出すときは、電源プラグの本体を握って抜き出すようにしてください。</p>	<p>● 本製品は、電源線が電源コンセントに接続されている状態で、電源プラグを抜き出すと、電源がオフになります。電源プラグを抜き出すときは、電源プラグの本体を握って抜き出すようにしてください。</p> <p>● 本製品は、電源線が電源コンセントに接続されている状態で、電源プラグを抜き出すと、電源がオフになります。電源プラグを抜き出すときは、電源プラグの本体を握って抜き出すようにしてください。</p> <p>● 本製品は、電源線が電源コンセントに接続されている状態で、電源プラグを抜き出すと、電源がオフになります。電源プラグを抜き出すときは、電源プラグの本体を握って抜き出すようにしてください。</p>

フェライトコアと結束バンドが付属されている場合は、20 ページを参照して取り付けてください。

**フェライトコア (1個)**

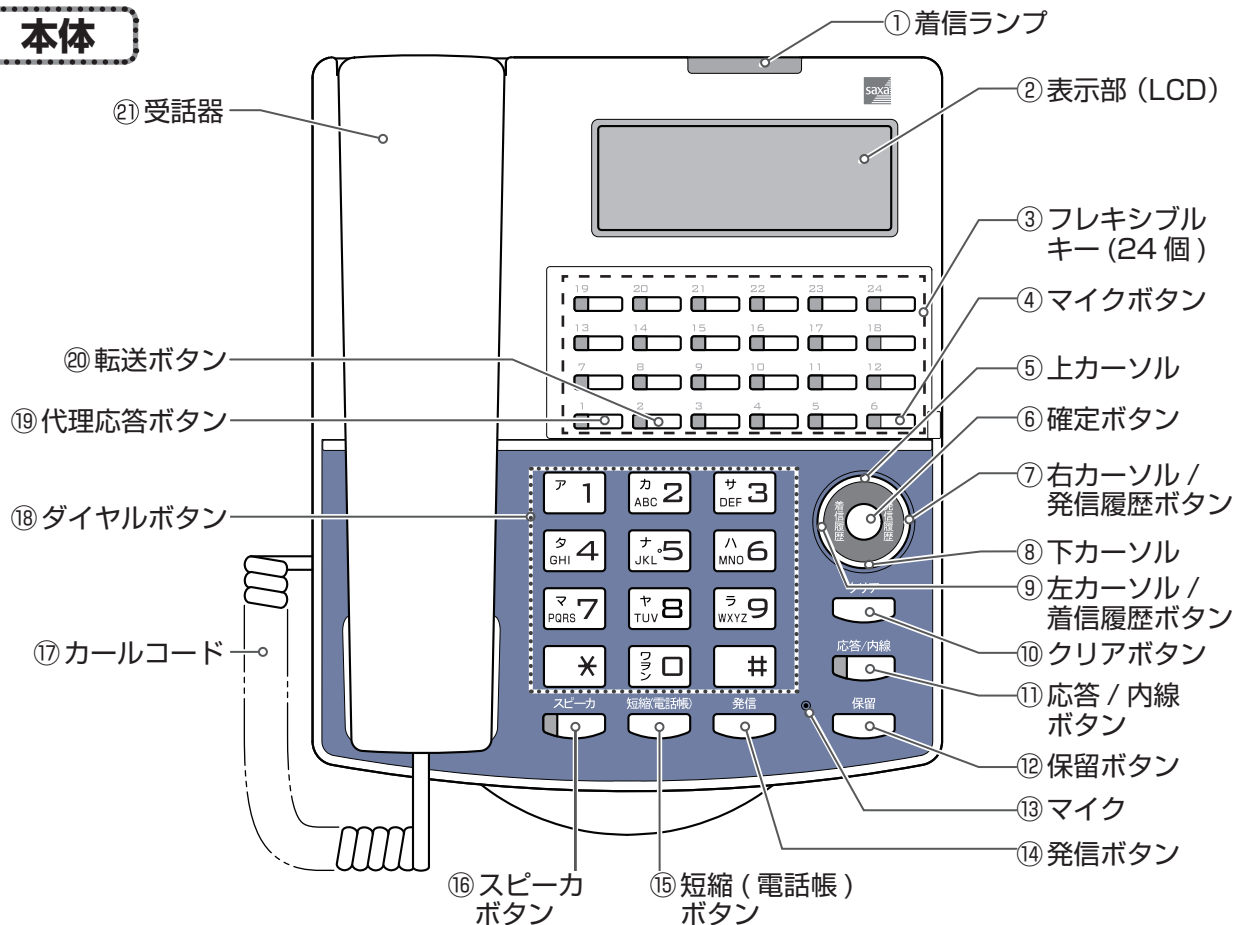


**結束バンド (1本)**



## 1-3 各部の名称

### 本体



① 着信ランプ  
着信がある時に点滅します。

② 表示部 (LCD)  
時刻、メニュー、ダイヤルなどの表示をします。

③ フレキシブルキー  
外線ボタン、ワンタッチボタン、パークボタン、マイクボタン、代理応答ボタンなどとして使うことができます。

④ マイクボタン  
マイクを有効とするときに使います。

⑤ 上カーソル  
受話音量／着信音量を上げるときや、カーソルを上に移動するときなどに使います。

⑥ 確定ボタン  
メニューを表示するときや、設定を行うときに使います。

⑦ 右カーソル / 発信履歴ボタン  
発信履歴表示に使います。

⑧ 下カーソル  
受話音量／着信音量を下げるときや、カーソルを下に移動するときに使います。

⑨ 左カーソル / 着信履歴ボタン  
着信履歴表示に使います。メニュー表示の時に一つ前のメニューに戻るときに使います。

⑩ クリアボタン  
ダイヤル入力時や、設定入力時にキャンセルするために使います。

⑪ 応答 / 内線ボタン  
電話をかけるときに使います。内線着信に応答するときに使います。

⑫ 保留ボタン  
お話を個別保留するときに使います。

⑬ マイク  
ハンズフリーでお話する際に使います。

⑭ 発信ボタン  
ダイヤル後すぐ発信するときに使います。

⑮ 短縮(電話帳)ボタン  
短縮ダイヤルや電話帳で電話をかけるときに使います。

⑯ スピーカボタン  
スピーカ受話やオンフックダイヤルをするときに使います。

⑰ カールコード

⑱ ダイアルボタン  
電話をかけたり、登録や設定のときに使います。

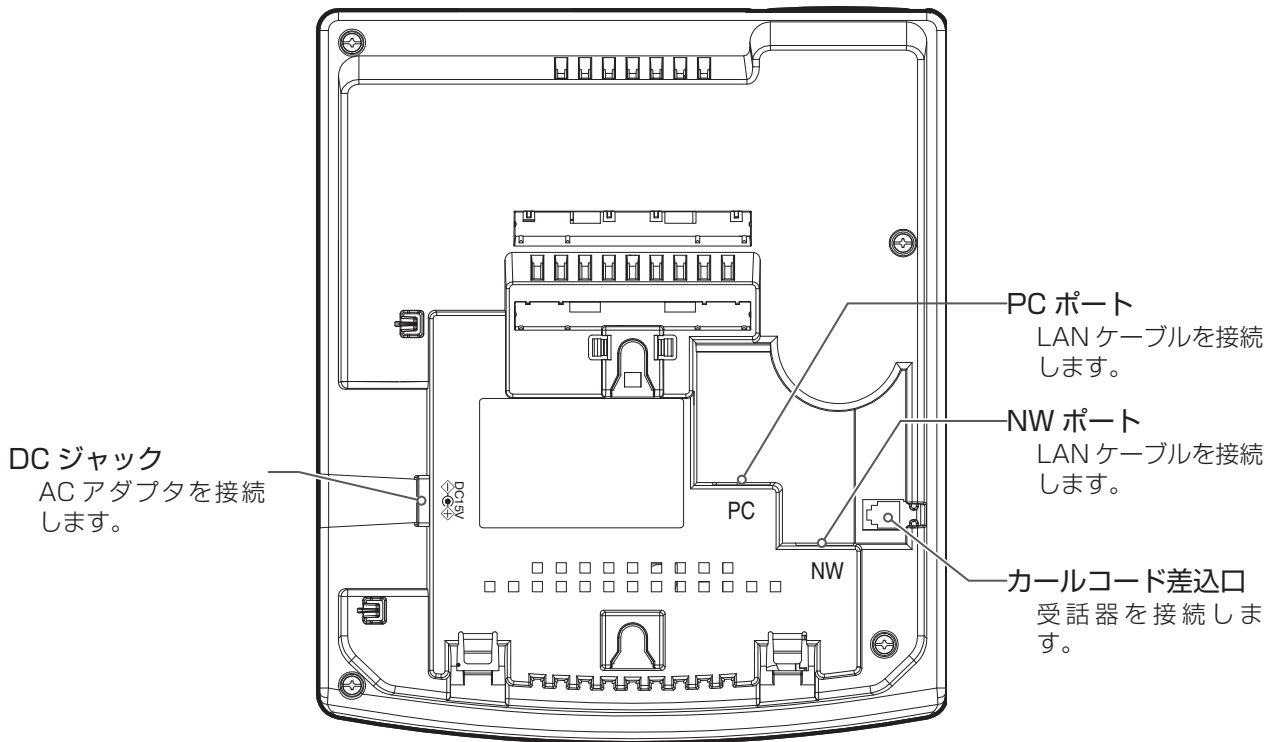
⑲ 代理応答ボタン  
代理応答するときに使います。

⑲ 転送ボタン  
転送するときに使います。

⑲ 受話器  
お話する際に使います。

# 1 お使いになる前に (つづき)

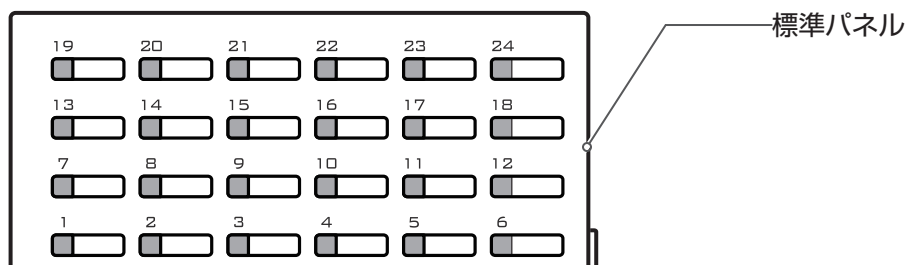
## 底面





# 1 お使いになる前に (つづき)

## フレキシブルキー



割り付けることのできるボタンの種別は以下のとおりです。

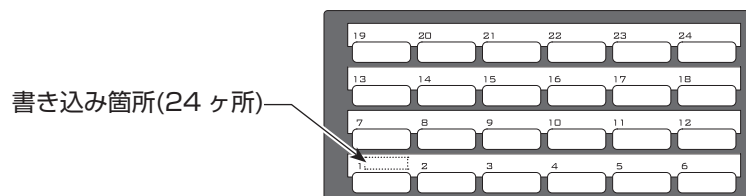
ボタン名称	※	内 容
外線	[外線]	外線着信を受けるときに使用する。
無鳴動外線	[外線]	無鳴動の外線着信を受けるときに使用する。
ワンタッチ	[ワンタッチ]	ワンタッチで電話をかけるときに使用する。
ワンタッチ短縮	[ワンタッチ]	短縮ダイヤルで電話をかけるときに使用する。
パーク	[パーク]	パーク保留／解除するとき使用する。
コールピックアップ	[代理応答]	他者への着信に代理応答するとき使用する。
転送	[転送]	呼び出し中転送起動時に使用する。
音声メール	[音声メール]	メッセージボックスにアクセスするとき使用する。
緊急迂回	[緊急迂回]	緊急迂回回線へ発信するとき使用する。
不在(即時)転送設定	[着信転送]	不在(即時)転送の ON / OFF を切り替えるときに使用する。
話中着信転送設定	[着信転送]	話中着信転送の ON / OFF を切り替えるときに使用する。
不応答着信転送設定	[着信転送]	不応答着信転送の ON / OFF を切り替えるときに使用する。
圏外着信転送設定	[着信転送]	圏外着信転送の ON / OFF を切り替えるときに使用する。
会議	[会議]	会議通話を行うときに使用する。
コールウェイティング	[CW]	コールウェイティングを行うときに使用する。

※本取扱説明書内で使用するボタン名称です。

# 1 お使いになる前に (つづき)

## シートの取り付けかた

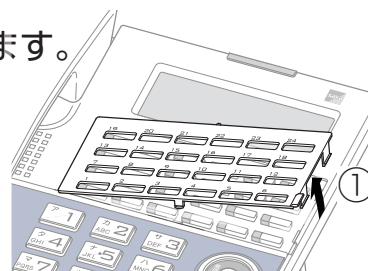
付属品のシートをご利用するときは、シートの各フレキシブルキーに割り付ける機能名や、相手先の名前を書き込んでください。



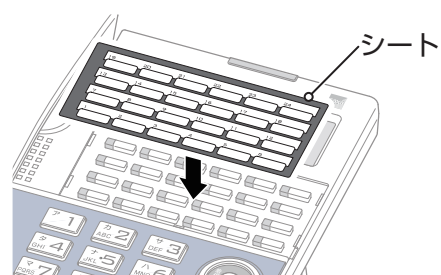
**1** 標準パネルのツメに指をかけます。



**2** 標準パネルを①の方向に持ち上げて取り外します。



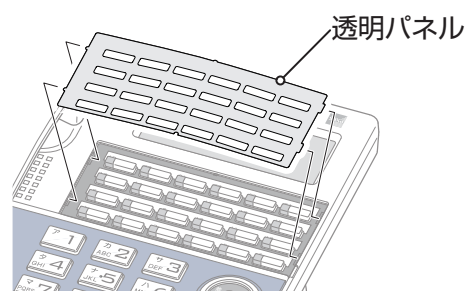
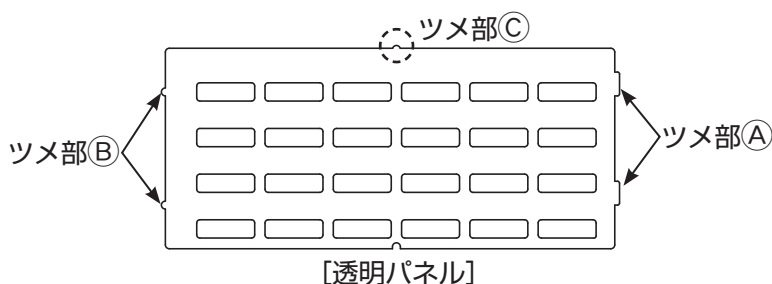
**3** シートを入れます。



**4** 透明パネルの両面に貼られている保護シートをはがして、ツメ部 ① → ② → ③ の手順ではめ込みます。

※ツメ部 ③ をはめ込むとき、カチッ音がするまで押し込みます。

※透明パネルは、図のようにはめ込みます。



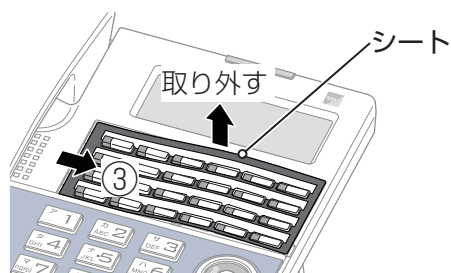
## 標準パネルの取り付けかた

付属品のシートを外して、再度、標準パネルを取り付ける方法は、次のとおりです。

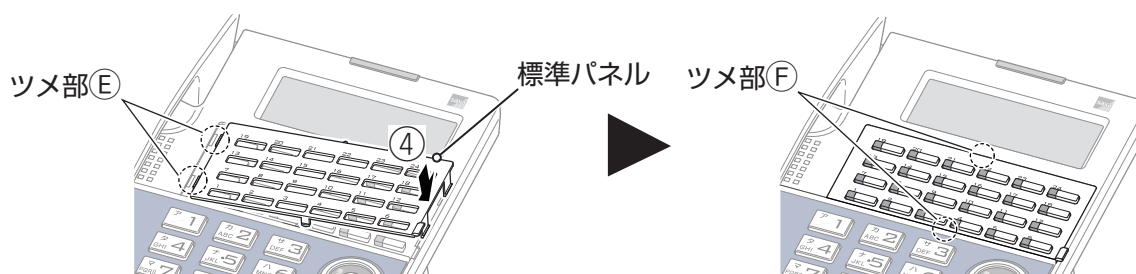
- 1 透明パネルのツメ部 ① に先のとがった棒などで (例: シャープペンシル)、② の方向に持ち上げて取り外します。



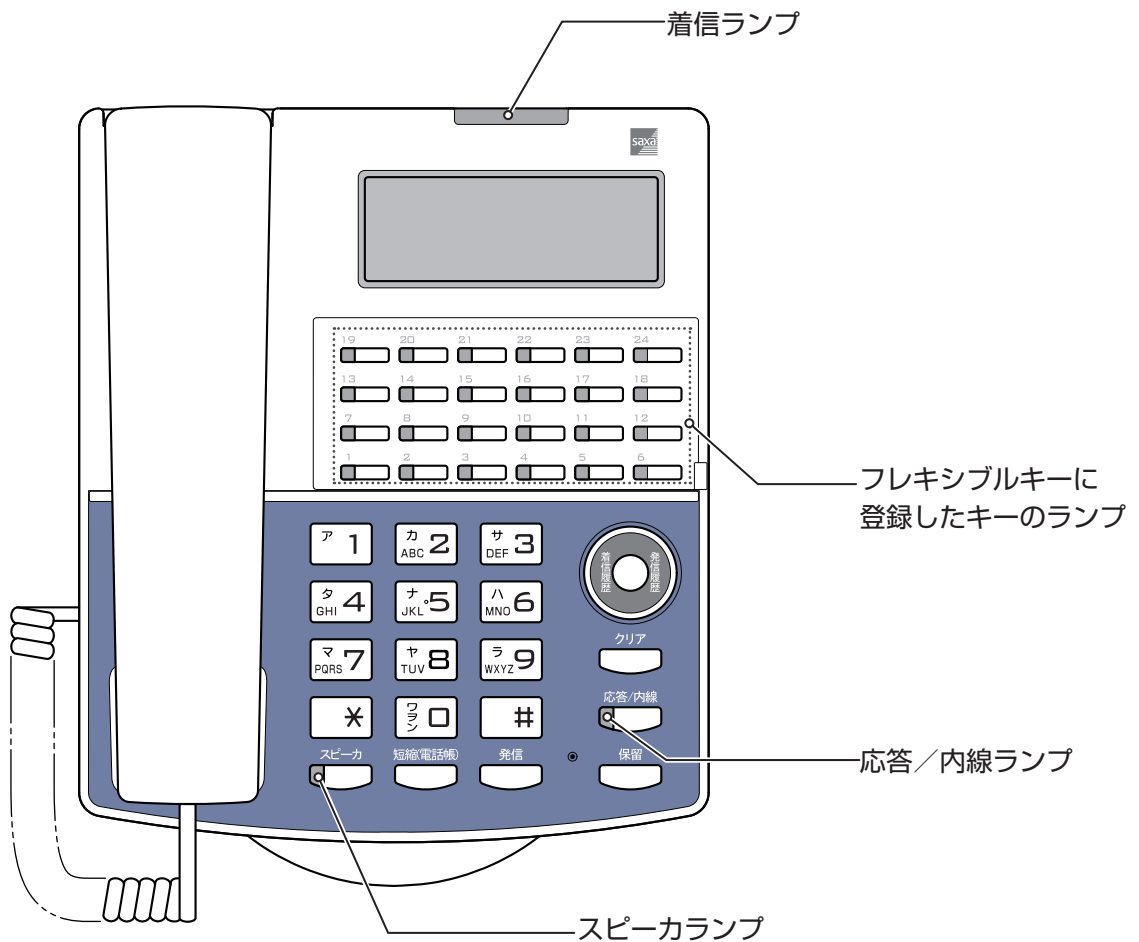
- 2 シートを③の方向にたわませながら取り外します。



- 3 標準パネルを取り付けるときは、標準パネルのツメ部 ⑤ を入れてから④の方向に倒します。そのあと、カチッ音がするまでツメ部 ⑥ を押し込みます。



## 1-4 ランプ表示



## 1 お使いになる前に (つづき)

ランプの種類		ランプのつきかた (色)	電話機の状態
着信ランプ		速い点滅 (赤)	内線着信中
フレキシブルキー	外線ランプ	速い点滅 (赤)	外線一斉着信中
		遅い点滅 (緑)	保留中
		点灯 (緑)	通話中
	パークランプ	遅い点滅 (緑)	自己パーク保留中
		遅い点滅 (赤)	他者パーク保留中
	マイクランプ	点灯 (赤)	マイク ON
	転送ランプ	「チカチカ・・・チカチカ」という点滅 (2回点灯) (赤)	転送先発信中
	自動応答ランプ	点灯 (緑)	自動応答 ON
	ボイスメール	「チカチカ・・・チカチカ」という点滅 (2回消灯) (赤)	ボイスメールあり
	着信転送設定ランプ	点灯 (緑)	着信転送 ON
コールウェイティングランプ	速い点滅 (赤)	通話中内線着信中	
	遅い点滅 (橙)	コールウェイティングでの通話中	
応答/内線ランプ	速い点滅 (赤)	内線着信	
	遅い点滅 (赤)	自己保留	
	点灯 (赤)	回線捕捉中/通話中	
スピーカランプ	点灯 (赤)	スピーカ受話中/ハンズフリー通話中	

## 1-5 表示部の見かた

### 【通常表示】(待機状態)

自端末番号→		1000
カレンダー/時計→	4/28 WED 3:45 PM	

### 【発信中表示：電話帳に登録があるとき】

自端末番号→		1000
発信先名称→	山田太郎	
発信先ダイヤル→	0503788xxxx	

### 【内線着信表示：電話帳に登録があるとき】

自端末番号→		1000
発信元名称→	山田三郎	
発信元ダイヤル→	2000	

### 【外線着信表示：電話帳に登録があるとき】

自端末番号→		1000
発信元名称→	山田太郎	
発信元ダイヤル→	0503788xxxx	

### 【外線着信表示：非通知のとき】

自端末番号→		1000
	非通知	

### 【通話中表示】

自端末番号→		1000
通話時間→		1-23
通話先ダイヤル→	0503788xxxx	



#### 通話時間表示について

通話時間は、時一分一秒と表示されます。24時間制で表示します。

## 1 お使いになる前に（つづき）

### 【ダイヤル入力中表示】

自端末番号→	1000
入力ダイヤル→	0503788xxxx

### 【発信中表示：電話帳に登録がないとき】

自端末番号→	1000
発信先ダイヤル→	0503788xxxx

- ダイヤルを入力して電話をかけるときは、電話帳に登録されていても電話帳の登録名は表示されません。

### 【内線着信表示：電話帳に登録がないとき】

自端末番号→	1000
発信元名称→	2000
発信元ダイヤル→	2000

- 発信元名称は、ディスプレイネームで通知された名称が表示されます。

### 【外線着信表示：電話帳に登録がないとき】

自端末番号→	1000
発信元名称→	yamadataro
発信元ダイヤル→	0503788xxxx

### 【通話中表示：非通知のとき】

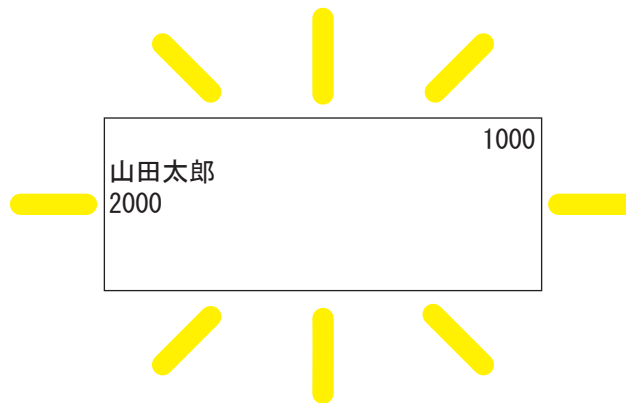
自端末番号→	1000
通話時間→	1-23
通話先ダイヤル→	非通知



- ◇ 通話時間は、時一分一秒と表示されます。
- ◇ 自端末番号は自分の内線番号を特定するための設定です。設定は工事担任者にご確認ください。
- ◇ 接続するサーバの仕様によっては、電話帳に名前の登録があっても発信元名前が表示されない場合があります。

## 1-6 バックライトについて

ボタン操作や受話器の操作、また電話を受けたときに、バックライトが点灯します。



バックライトが点灯してから10秒後に消灯します。



### 補足

- ◇ バックライト点灯中にボタン操作、受話器の操作、および電話を受けた場合は、10秒後に消灯します。
- ◇ 電話機の設定により、バックライトの点灯時間変更や、バックライトを点灯させない設定にすることができます。電話機の設定については、工事担任者にご確認ください。



## 1.7 音の種類一覧

電話機から聴こえる鳴動音・確認音などは以下のとおりです。

種類		音	発生源
発信音	内線	プープープーツ (繰り返し)	受話器またはスピーカ
	外線	プー・・・ (連続音)	受話器またはスピーカ
	転送	プップップップ (繰り返し)	受話器またはスピーカ
着信音	内線	プルルル・・・プルルル (繰り返し)	スピーカ
	外線	プルルルルルル・・・プルルルルルル (繰り返し)	スピーカ
	通話中着信音	ピピピ	受話器またはスピーカ
	自動応答着信音	ピッピー	スピーカ
保留警告音		ピッピッ・・・ピッピッ (繰り返し)	スピーカ
着信転送設定確認音		プーツ	スピーカ
話中音		プーッップーッ (繰り返し)	受話器またはスピーカ
保留完了音		プップップップ (繰り返し)	受話器またはスピーカ
呼び出し音		プルルルルルル・・・プルルルルルル (繰り返し)	受話器またはスピーカ
エラー音		ピーピーピー	スピーカ
ハウラー音		ピー・・・ (連続音)	スピーカ
キータッチ音		ピッ	スピーカ
ふくそう注意音		プーポンプーポン (繰り返し)	受話器またはスピーカ

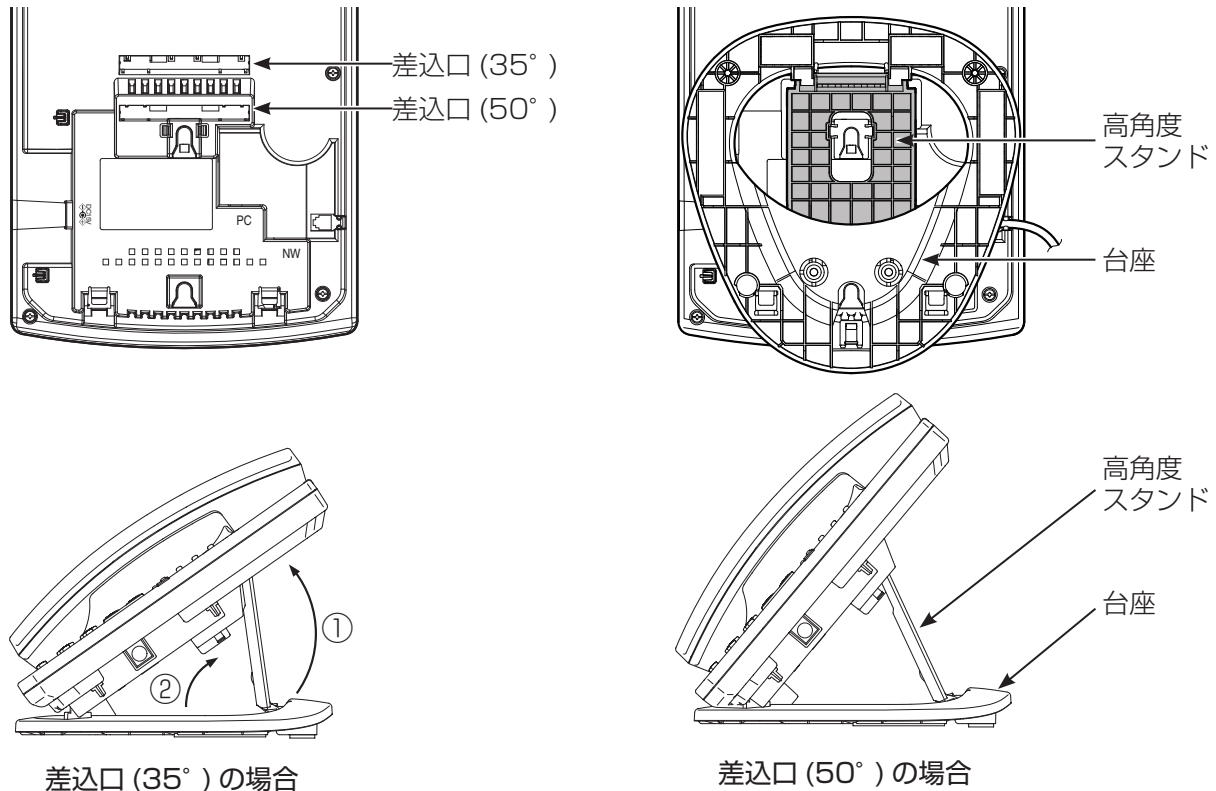
### 補足

- ◇ 着信音は、端末設定またはサーバ側の仕様により変わります。
- ◇ 着信音を変更したい場合は、工事担任者にご確認ください。

## 1-8 電話機のご使用について

### 電話機の角度を変える

電話機 (IP Net Phone SX II) の設置角度を2段階で調節することができます。裏面の高角度スタンドを使って下図のように角度を変えます。



差込口 (35°) の場合

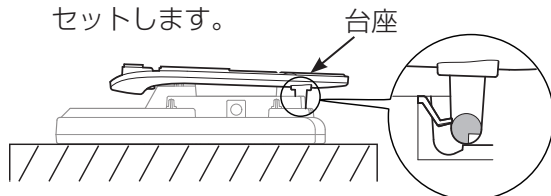
差込口 (50°) の場合

#### <手順>

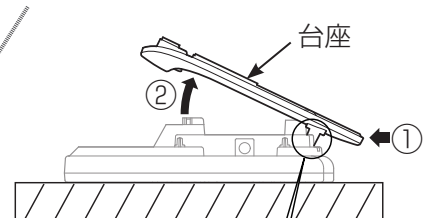
1. 台座を押さえ電話機本体を①の方向に引き上げます。
2. 高角度スタンドを②の方向に引き上げます。
3. 高角度スタンドを差込口 (35° または 50°) にカチッ音がするまで差し込みます。

#### ● 台座が外れた場合の取り付けかた

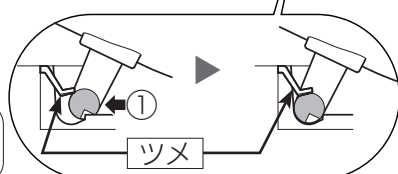
1. ダイヤル面を下にして、台座を下図のようにセットします。



2. 台座を①の方向に押しながらか②の方向に引き上げます。その際、カチッ音がすると台座が取り付けられます。

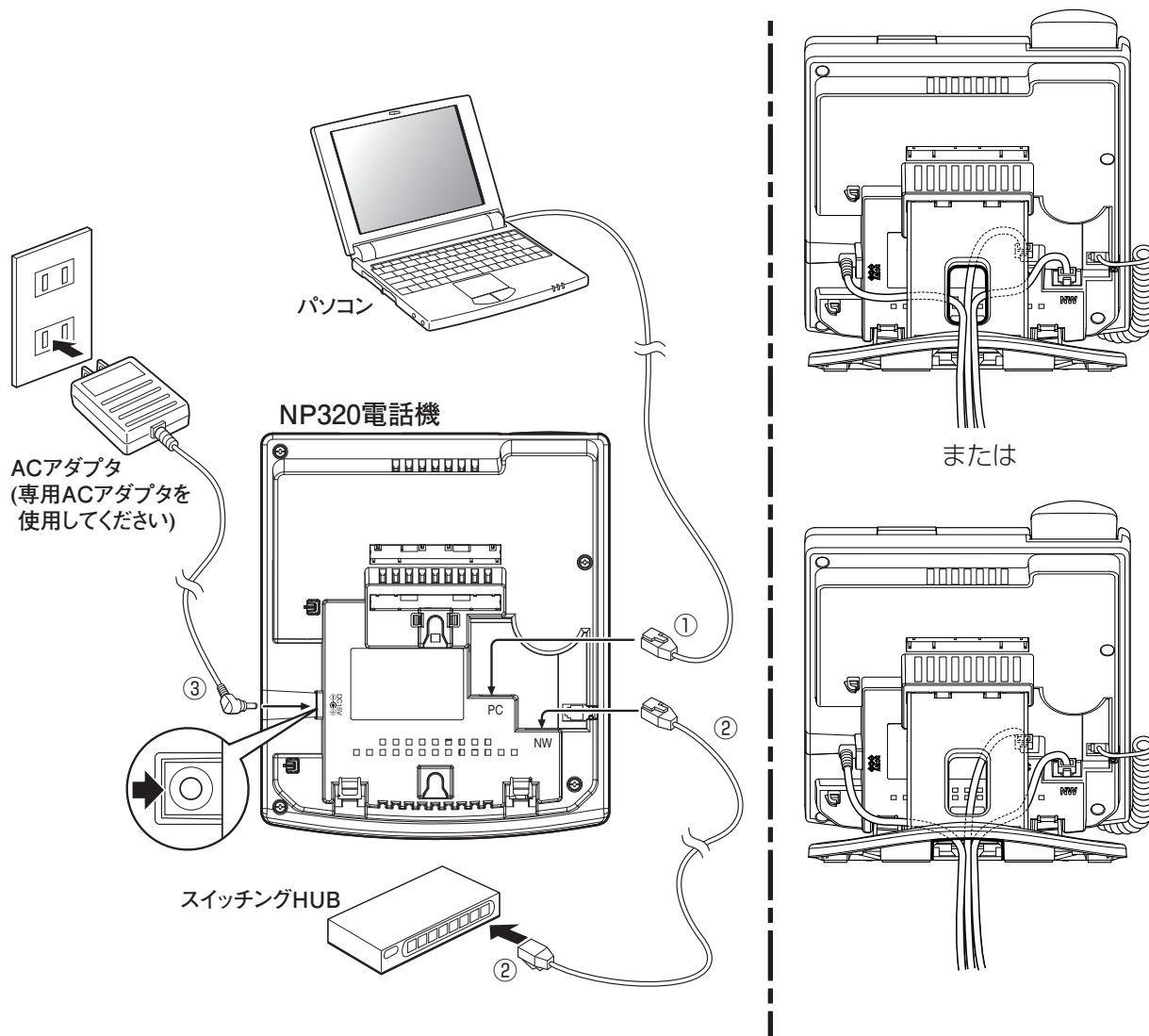


◇台座を無理に押し込むとツメが破損する恐れがあります。



## ACアダプタ (オプション) をご使用の場合

- ・高角度スタンドの穴に通してつなぎます。または、台座の穴に通してつなぐこともできます。



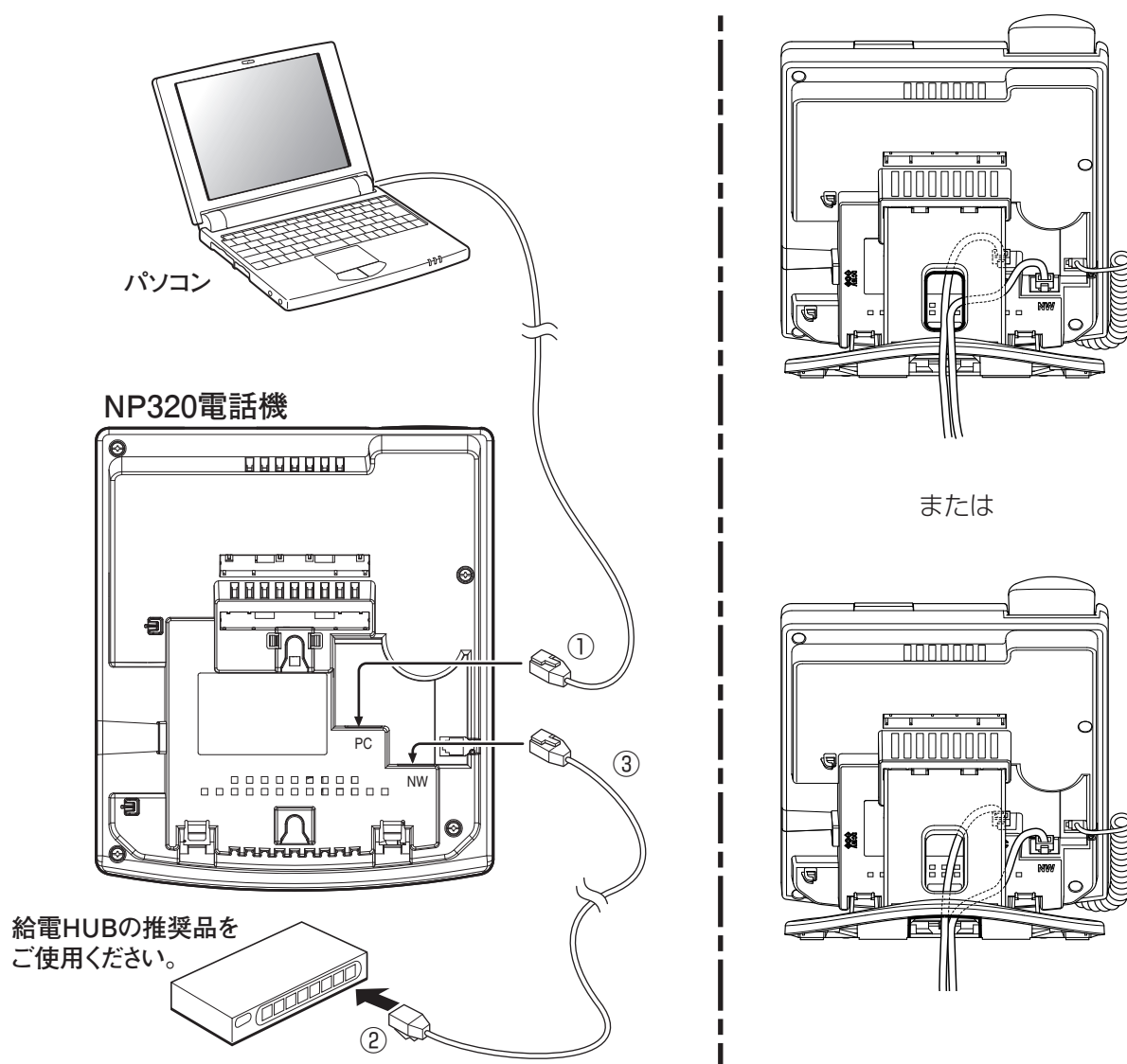
- ① PC につながっている LAN ケーブルを PC ポートにつなぎます。
- ② VoIP ネットワークにつながる LAN ケーブルを NW ポートにつなぎます。
- ③ AC アダプタを DC ジャックにつなぎます。

### ！で注意

- ◇ LAN ケーブルを差し込むときは、カチッと音が出るまで差し込んでください。
- ◇ LAN ケーブルはカテゴリ 5 以上のものをお使いください。
- ◇ LAN ケーブルはストレートケーブルをお使いください。

## 給電 HUB をご使用の場合

- ・高角度スタンドの穴に通してつなぎます。または、台座の穴に通してつなぐこともできます。



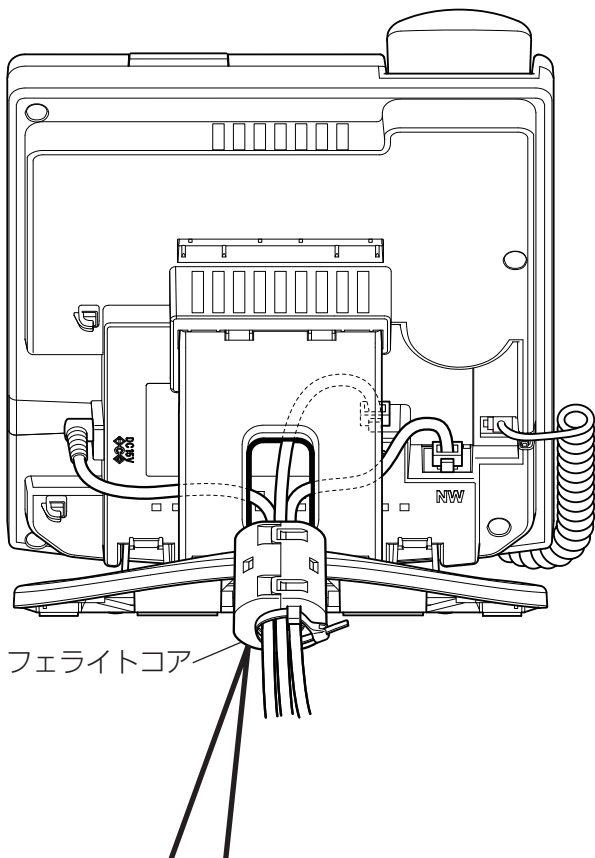
- ① PC につながっている LAN ケーブルを PC ポートにつなぎます。
- ② 給電 HUB に LAN ケーブルを接続します。
- ③ 給電 HUB に接続した LAN ケーブルの片側を NW ポートにつなぎます。

### ！で注意

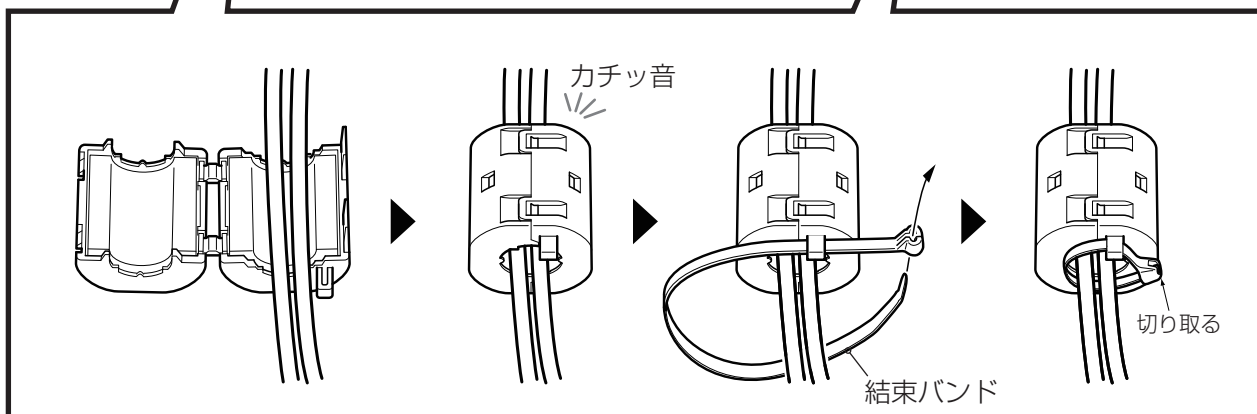
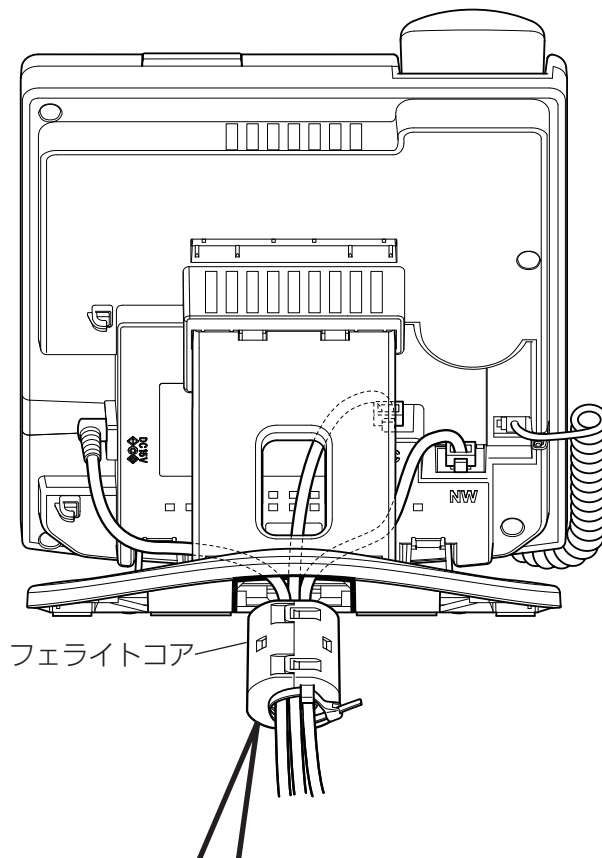
- ◇ LAN ケーブルを差し込むときは、カチッと音が出るまで差し込んでください。
- ◇ LAN ケーブルはカテゴリ 5 以上のものをお使いください。
- ◇ LAN ケーブルはストレートケーブルをお使いください。

## フェライトコアを取り付けます

【ケーブルを中央の穴に通したとき】



【ケーブルを台座の下に通したとき】





- ① 電話機につなげた LAN ケーブル (専用 AC アダプタ (オプション)) のケーブルを束ねて、電話機に近い場所にフェライトコアを取り付けます。カチッ音がするまで取り付けてください。
- ② フェライトコアがずれないように、結束バンドで締め付けます。結束バンドの先端を穴に通して締め付けます。  
結束バンドの余長は切り落としてください。

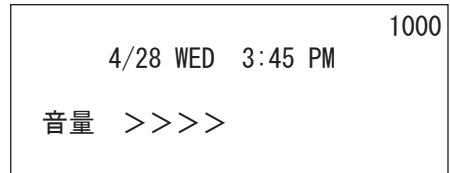
# 2 音量調節とLCDコントラスト調節

## 2-1 音量調節



### 2-1-1 着信音量調節

カレンダー／時計表示のときに、またはボタンを押して着信時の着信音量を調節することができます。

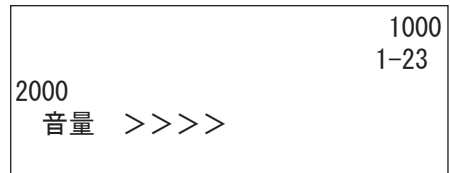
- 音量の大きさは0～8段階を表示でお知らせします。音量を0にするとミュートとなります。





### 2-1-2 受話音量調節

相手の方とお話ししているときに、またはボタンを押して通話中の受話音量を調節することができます。

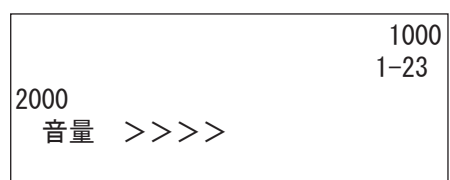
- 受話口の音量の大きさは1～8段階を表示でお知らせします。





### 2-1-3 スピーカ受話音量調節




スピーカから発信音または、相手からの声が聞こえているときに、またはボタンを押してスピーカの受話音量を調節することができます。

- スピーカの音量の大きさは1～8段階を表示でお知らせします。



## 2-2 LCDコントラスト調節

カレンダー／時計表示のときにボタンを押してメニューを表示させ  ボタンを押すとLCDのコントラストを調節することができます。

またはボタンを押してLCDのコントラストを調節後、ボタンを押します。

- コントラストは1～8段階を■で表示します。



# 3 電話のかけかた


## 3-1 発信のしかた

### 3-1-1 受話器をあげてからダイヤルする（オフフック発信）

#### ▼ 操作手順

#### 1 カレンダー／時計表示で 受話器をあげる

- 「ブー…」または「ブーブーブーツ…」という発信音を確認してください。

-  ランプが赤点灯します。

1000

#### 2 電話番号をダイヤルする

- ダイヤル終了から一定時間経過すると、自動的にダイヤル発信し、呼出音が聞こえます。

2000

1000


#### 3 相手の方が出たら、お話しをする

- 通話時間をカウントします。

2000

1000  
01

#### 4 お話しが終わったら、受話器を置く

-  ランプが消灯します。
- 通話時間を 6 秒間表示し、カレンダー／時計表示に戻ります。

2000

1000  
12-07

#### 補足

- ◇ 操作手順 2 で、電話番号をダイヤルしたあと、[発信] ボタンを押すと、すぐにダイヤル発信することができます。
- ◇ 電話番号を間違えたときは、受話器を置いて、操作手順 1 からやり直してください。
- ◇ 通話相手の方が先に電話を切った場合は、受話器を置くとすぐにカレンダー／時計表示に戻ります。

## 3-1-2 受話器を置いたままダイヤルする（オンフック発信）

## ▼ 操作手順

1  ボタンを押す

- 「ブー…」または「ブーブーブーツ…」という発信音を確認してください。

-  ランプが赤点灯します。

-  ランプが赤点灯します。

1000

## 2 電話番号をダイヤルする

- 最終ダイヤルから設定時間後に電話機が自動的にダイヤル発信し、呼出音が聞こえます。

1000  
2000

## 3 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、受話器をあげてお話しをする

-  ランプが消灯します。

- 通話時間をカウントします。

1000  
01  
2000

## 4 お話が終わったら、受話器を置く

-  ランプが消灯します。

- 通話時間を 6 秒間表示し、カレンダー／時計表示に戻ります。

1000  
12-07  
2000

## 補足

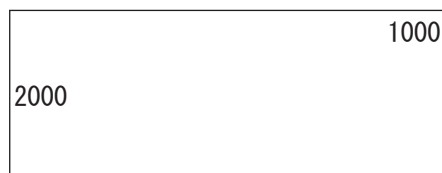
- ◇ 操作手順 2 で、電話番号をダイヤルしたあと、[発信] ボタンを押すと、すぐにダイヤル発信することができます。
- ◇ 電話番号を間違えたときは、[スピーカ] ボタンを押して、操作手順 1 からやり直してください。
- ◇ 通話相手の方が先に電話を切った場合は、受話器を置くと、すぐにカレンダー／時計表示に戻ります。





3-1-3 ダイヤル入力してから発信する（プリセットダイヤル）

## ▼ 操作手順


- 1** カレンダー／時計表示で電話番号をダイヤルする



- 2**  ボタンを押す


- ダイヤル発信し、呼出音が聞こえます。
-  ランプが赤点灯します。
-  ランプが赤点灯します。

- 3** 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、受話器をあげてお話しする

-  ランプが消灯します。
- 通話時間をカウントします。



- 4** お話しが終わったら、受話器を置く

-  ランプが消灯します。
- 通話時間を 6 秒間表示し、カレンダー／時計表示に戻ります。



## 補足


- ◇ 操作手順 1 で、電話番号を間違えたときは、[クリア] ボタンを押して、最初から入力し直してください。
- ◇ 通話相手の方が先に電話を切った場合は、受話器を置くとすぐにカレンダー／時計表示に戻ります。

## 3-2 内線相手に電話をかける

ここではオフフック発信で説明しています。

### ▼ 操作手順

#### 1 カレンダー／時計表示で受話器をあげる

- 「ブー…」または「ブーブーブーツ…」という発信音を確認してください。
-  ランプが赤点灯します。

1000

#### 2 相手の内線番号をダイヤルする

- ダイヤル終了から一定時間経過すると、自動的にダイヤル発信し、呼出音が聞こえます。

2000

1000


#### 3 相手の方が出たら、お話しをする

- 通話時間をカウントします。

2000

1000  
01

#### 4 お話しが終わったら、受話器を置く

-  ランプが消灯します。
- 通話時間を 6 秒間表示し、カレンダー／時計表示に戻ります。

2000

1000  
12-07

### 補足

- ◇ 操作手順 2 で、内線番号をダイヤルしたあと、[発信] ボタンを押すと、すぐにダイヤル発信することができます。
- ◇ 内線番号を間違えたときは、受話器を置いて、操作手順 1 からやり直してください。
- ◇ 通話相手の方が先に電話を切った場合は、受話器を置くとすぐにカレンダー／時計表示に戻ります。

## 3-3 外線相手に電話をかける


ここではオフフック発信で説明しています。

※外線発信時は、外線ランプは点灯しません。

### ▼ 操作手順

#### 1 カレンダー／時計表示で受話器をあげる

- 「プー…」または「プーップーッ…」という発信音を確認してください。

-  ランプが点灯します。

1000

#### 2 外線捕捉特番をダイヤルする

- 発信音が停止または「プー…」という発信音がします。

1000

0

#### 3 電話番号をダイヤルする

- ダイヤル終了から一定時間経過すると、自動的にダイヤル発信し、呼出音が聞こえます。

1000

00503788xxxx

#### 4 相手の方が出たら、お話しをする


- 通話時間をカウントします。

1000

01

00503788xxxx

#### 5 お話しが終わったら、受話器を置く

-  ランプが消灯します。
- 通話時間を6秒間表示し、カレンダー／時計表示に戻ります。

1000

15-26

00503788xxxx

### 補足

- ◇ 外線捕捉特番については、サーバの仕様によります。
- ◇ 外線捕捉特番のあとに「184」を入力してから相手の電話番号をダイヤルすると、発信者番号を非通知で電話をかけることができます。
- ◇ 通話相手の方が先に電話を切った場合は、受話器を置くとすぐにカレンダー／時計表示に戻ります。


# 4 電話の受けかた

## 4-1 内線相手からの電話を受ける

### ▼ 操作手順




### 1 着信音が鳴り、[着信]ランプが赤点滅

()する

- 「ブルルル・・・ブルルル」という着信音が鳴ります。
- 電話帳に登録されている方から電話がかかってきた場合は、名前が表示されます。
-  ランプが赤点滅します。


山田太郎 2000	1000
--------------	------

### 2 受話器をあげて、お話しをする

- 着信音が停止します。
- [着信]  ランプが消灯 () します。
-  ランプが赤点灯します。
- 通話時間をカウントします。

2000	1000 01
------	------------

### 3 お話しが終わったら、受話器を置く

-  ランプが消灯します。
- 通話時間を 6 秒間表示し、カレンダー／時計表示に戻ります。

2000	1000 12-07
------	---------------

### 補足

- ◇ 通話相手の方が先に電話を切った場合は、受話器を置くとすぐにカレンダー／時計表示に戻ります。
- ◇ プリセットダイヤル中に内線着信した場合、プリセット操作がキャンセルされて着信表示に切り替わります。
- ◇ 内線着信中は他の内線着信を受け付けません。
- ◇ 操作手順 1 の状態で [応答／内線] ボタンまたは [スピーカ] ボタンを押すと、スピーカ受話状態で着信に応答することができます。

## 4-2 外線相手からの電話を受ける



## ▼ 操作手順

1 着信音が鳴り、 ランプが赤点滅  
 する

- 「ブルルルルルル・・・ブルルルルルル」という着信音が鳴ります。
- 電話帳に登録されている方から電話がかかってきた場合は、名前が表示されます。



山田太郎 1000  
0503788xxxx

2 受話器をあげて、お話しをする

- 着信音が停止します。
-  ランプが緑点灯 () します。
- 通話時間をカウントします。

0503788xxxx 1000  
01

3 お話しが終わったら、受話器を置く

-  ランプが消灯 () します。
- 通話時間を 6 秒間表示し、カレンダー／時計表示に戻ります。

0503788xxxx 1000  
15-26



## 補足

- ◇ 通話相手の方が先に電話を切った場合は、受話器を置くとすぐにカレンダー／時計表示に戻ります。
- ◇ 操作手順 2 の状態で赤点滅している [外線] ボタンを押すと、スピーカ受話状態で着信に対応することができます。


## 4-3 通話中にかかってきた電話を受ける

通話中にかかってきた外線電話に応答することができます。







### ▼ 操作手順

- 1 通話中に、 ランプが赤点滅（）する

	1000
	14-37
2000	

- 2 通話中の方に別の電話がかかってきたことを伝え、赤点滅している  ボタンを押して着信に応答する

	1000
	01
00503788xxxx	

- 先に通話していた方の電話は切れます。
- 先の通話が内線だった場合は、 ランプが消灯（）します。
- 先の通話が外線だった場合は、 ランプが消灯（）します。
- 赤点滅している  ランプが緑点灯（）します。

### 補足

◇ コールウェイトング機能を使用することにより、通話中の電話を切断せずにかかってきた別の電話に応答することができます。また、コールウェイトング機能を使用することにより、内線着信にも応答することができます。コールウェイトングについては「8-7 コールウェイトング」を参照してください。

# 5 保留のしかた

## 5.1 自己保留のしかた

相手の方とのお話しを保留する／解除することができます。

### ▼ 操作手順

#### 1 相手の方とお話ししているときに ボタンを押す（保留する）

- 受話器から「プッププップツ…」という発信音が聞こえます。

- 相手の方に保留音が流れます。

- 内線通話の場合：

 ランプが赤点滅 () に変わります。

- 外線通話の場合：

 ランプが赤点灯 () に変わり、

 ランプが緑点滅 () に変わります。

※ この状態で保留中の相手の方が電話を切った場合には

内線通話の場合： ランプが赤点灯 () します。

外線通話の場合： ランプが消灯 () します。

#### 2 受話器を置く


- 「プッププップツ…」という発信音が停止します。

※ この状態で保留中の相手の方が電話を切った場合には通話時間を6秒間表示し、カレンダー／時計表示に戻ります。

内線通話の場合： ランプが消灯 () します。

外線通話の場合： ランプが消灯 () します。

#### 3 受話器をあげて、 ボタンまたは

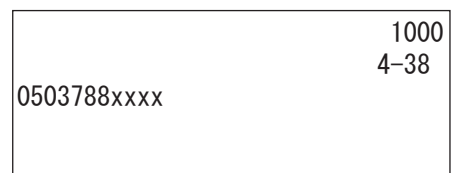
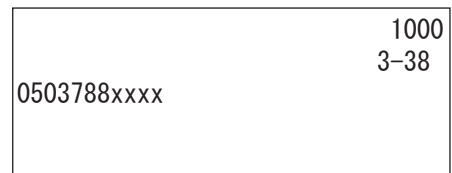
 ボタンを押して、相手の方とお話しをする（保留解除）

- 内線通話の場合：

 ランプが赤点灯 () します。

- 外線通話の場合：

 ランプが緑点灯 () に変わります。



(次ページへつづく)

### 補足

- ◇ 自己保留状態が約 180 秒間続くと「ピッピッ … ピッピッ」という警報音が鳴ります。（保留警報音）
- ◇ 保留警報音は保留解除をすると停止します。また、自己保留中の相手の方が電話を切った場合にも停止します。
- ◇ 電話機の設定により、保留警報音が鳴るまでの時間変更や、保留警報音が鳴らない設定にすることもできます。電話機の設定については、工事担任者にご確認ください。
- ◇ パーク保留機能を使用することにより、保留した電話を別の電話機で応答することができます。  
パーク保留については【取扱説明書（補足編）】を参照してください。

## 5-2 相手の方から保留された場合（被保留）

- お話ししているときに相手の方が電話を保留にすると（被保留）、保留音を受話器から聞こえます。

	1000
	3-38
00503788xxxx	



# 6 転送のしかた

## 6-1 転送先と通話してから転送する（応答後転送）

転送先の方に転送することを伝えてから転送することができます。

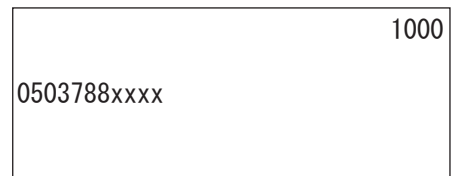
### ▼ 操作手順

#### 1 通話中に ボタン押す

「5-1 自己保留のしかた」 操作手順 1 を参照してください。




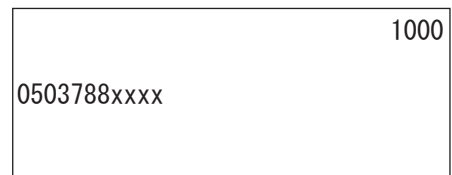
#### 2 転送先の方の電話番号をダイヤルする



#### 3 ボタンを押す

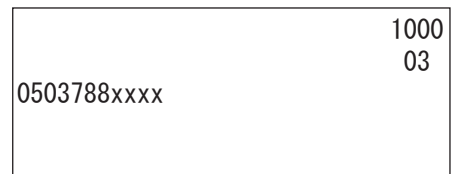
- 呼出音が聞こえます。

-  ランプが「チカチカ・・・チカチカ」（2回点灯）と赤点滅します。



#### 4 転送先の方が出たら、お話しをする


-  ランプが消灯します。

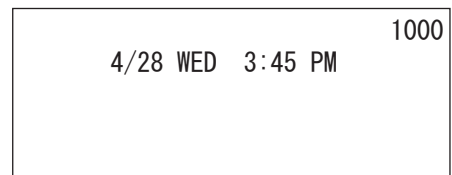


#### 5 転送することを伝え、受話器を置く

- 保留していた方と転送先の方が通話状態になります。

- 内線通話の場合： ランプが消灯（）します。

- 外線通話の場合：緑点滅の  ランプが消灯（）します。



### 補足

- ◇ 転送先の方とお話し中に保留中の相手の方が電話を切ってしまった場合は、転送することができません。
- ◇ [転送] ボタンは初期設定でフレキシブルキーに割り付けられています。
- ◇ 転送先の仕様によっては、電話機の転送設定が必要になることがあります。電話機の設定については、工事担任者にご確認ください。

## 6-2 転送先を呼び出し中に転送する（応答前転送）

保留中の電話を転送先電話機への呼び出し状態にすることができます。

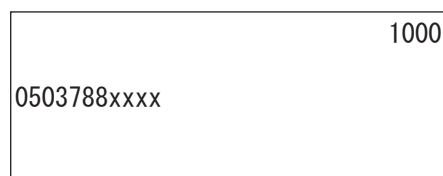
### ▼ 操作手順

#### 1 通話中に ボタン押す

「5-1 自己保留のしかた」 操作手順 1 を参照してください。




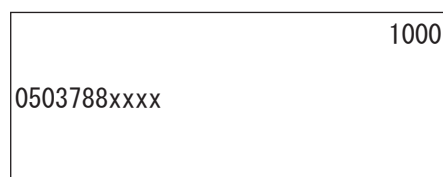
#### 2 転送先の方の電話番号をダイヤルする








#### 3 ボタンを押す

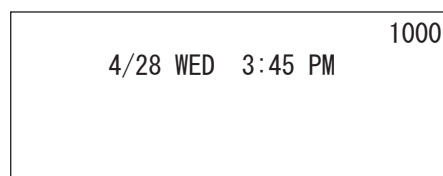
- 呼出音が聞こえます。

-  ランプが「チカチカ・・・チカチカ」（2回点灯）と赤点滅します。



#### 4 ボタンを押し、受話器を置く

-  ランプが消灯します。
- カレンダー／時計表示に戻ります。
- 内線通話の場合： ランプが消灯（）します。
- 外線通話の場合：緑点滅の  ランプが消灯（）します。



### 補足

- ◇ 転送先の方の電話番号をダイヤル中に保留中の相手の方が電話を切ってしまった場合は、転送することができません。
- ◇ [転送] ボタンは初期設定でフレキシブルキーに割り付けられています。
- ◇ 転送先の仕様によっては、電話機の転送設定が必要になることがあります。電話機の設定については、工事担任者にご確認ください。

## 6-3 転送を中止する（転送キャンセル）



転送操作をキャンセルすることができます。

### 6-3-1 応答後転送のキャンセル

#### ▼ 操作手順

1 「6-1 転送先と通話してから転送する（応答後転送）」の操作手順 1～4 を行う

0503788xxxx	1000 03
-------------	------------

2  ボタンまたは  ボタンを押す

- 保留中の相手の方との通話状態になります。
- 画面には保留していた方との通算通話時間が表示されます。

0503788xxxx	1000 4-38
-------------	--------------

### 6-3-2 応答前転送のキャンセル

#### ▼ 操作手順

1 「6-2 転送先を呼び出し中に転送する（応答前転送）」の操作手順 1～3 を行う

0503788xxxx	1000
-------------	------

2 受話器を置く

- 転送先への発信がキャンセルされます。
- 自己保留状態に戻り、画面には保留中の方との通算通話時間が表示されます。

0503788xxxx	1000 4-38
-------------	--------------


#### 補足

◇ 保留していた相手との通話できません。

# 7 代理応答のしかた

自分以外の電話機にかかってきた電話に応答（代理応答）することができます。

## ▼ 操作手順

1 自分以外の電話機が着信中に  ボタンを押す

●  ランプが赤点灯します。

●  ランプが赤点灯します。

1000  
00

2 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、受話器をあげてお話しをする

● 着信中の電話機の着信音が停止します。

●  ランプが消灯（）します。

1000  
05

### 補足

- ◇ [代理応答] ボタンは初期設定でフレキシブルキーに割り付けられています。
- ◇ サーバ側の仕様によりご利用できない場合があります。
- ◇ 通話相手の電話番号は表示されません。
- ◇ 代理応答の履歴は登録されません。

# 8 便利な使いかた

## 8-1 電話帳を使って電話をかける

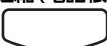
電話帳で選択した電話番号に電話をかけることができます。(プリセット発信)

### ▼ 操作手順

1 カレンダー／時計表示で  ボタンを押す

- 短縮ダイヤル入力画面が表示されます。

短縮:

2 もう一度  ボタンを押す

- 電話帳一覧が表示されます。



未来産業  
未来産業 営業部  
未来産業 技術部  
山田 太郎

3  ボタンまたは  ボタンで電話をする相手の方を探す

-  ボタンで詳細情報が確認できます。

未来産業  
未来産業 営業部  
未来産業 技術部  
山田 太郎

4  ボタンを押す



- 画面に表示されている相手の方に発信し、呼出音が聞こえます。
-  ランプが赤点灯します。
-  ランプが赤点灯します。

0503788xxxx

山田 太郎  
ヤマダ タロウ

山田 太郎 1000  
0503788xxxx

5 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、受話器をあげてお話しをする

- 通話時間をカウントします。
-  ランプが消灯 () します。

0503788xxxx 1000  
01

### 補足

- ◇ 電話帳の登録が 0 件の場合、" 電話帳登録なし " と表示されます。
- ◇ 電話帳一覧はアイウエオ順で表示されます。
- ◇ ダイヤルボタンで頭出し検索を行うことができます。  
詳しくは【取扱説明書(設定編) 3-2-1 電話帳選択でのダイヤルボタンごとの頭出し優先順位一覧表】を参照してください。
- ◇ 操作手順 1～3 のいずれかで、[クリア] ボタンを押すと、カレンダー／時計表示に戻ります。

## 8-2 短縮ダイヤルを使って電話をかける

短縮ダイヤルに登録された番号で電話をかけることができます。(プリセット発信)



### ▼ 操作手順


1 カレンダー／時計表示で  ボタンを押す

- 短縮ダイヤル入力画面が表示されます。

短縮:

2 短縮番号2桁 (00 ~ 99) をダイヤルする

- 短縮番号をダイヤルした後、 ボタンまたは  ボタンまたは

 ボタンを押して他の短縮番号を選択することができます。

短縮(電話帳) ボタンを押して他の短縮番号を選択することができます。

短縮:01  
山田 太郎  
0503788xxxx

3  ボタンを押す

- 画面に表示されている相手の方に発信し、呼出音が聞こえます。

-  ランプが赤点灯します。

-  ランプが赤点灯します。

山田 太郎  
0503788xxxx

1000

4 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、受話器をあげてお話しをする

- 通話時間をカウントします。

-  ランプが消灯 () します。

0503788xxxx

1000  
01

### 補足

- ◇ あらかじめ短縮ダイヤルを登録する必要があります。
- ◇ 登録されていない短縮番号をダイヤルした場合は、相手先の名前や電話番号は表示されません。また、この場合発信操作をしても発信することはできません。
- ◇ オフフック発信またはオンフック発信の場合は、短縮番号をダイヤルをすると、すぐに発信します。
- ◇ 操作手順1～2のいずれかで、[クリア] ボタンを押すと、カレンダー／時計表示に戻ります。

## 8-3 ワンタッチダイヤルを使って電話をかける

ワンタッチダイヤルに登録された番号で電話をかけることができます。  
(プリセット発信)

### ▼ 操作手順

**1** カレンダー／時計表示で「ワンタッチ」ボタンを押す

- 登録されているダイヤルが表示されます。

ワンタッチ:01  
山田 太郎  
0503788xxxx

**2** <sup>発信</sup> ボタンを押す

- 画面に表示されている相手の方に発信し、呼出音が聞こえます。
- <sup>応答/内線</sup> ランプが赤点灯します。
- <sup>スピーカ</sup> ランプが赤点灯します。

山田 太郎 1000  
0503788xxxx

**3** 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、受話器をあげてお話しをする

- 通話時間をカウントします。
- <sup>スピーカ</sup> ランプが消灯（<sup>スピーカ</sup>）します。

1000  
01  
0503788xxxx

### 補足

- ◇あらかじめフレキシブルキーに「ワンタッチ」ボタンを割り付け、ワンタッチダイヤルに登録する必要があります。  
「ワンタッチ」ボタンを割り付けを変更したい場合は、工事担当者にご確認ください。
- ◇登録されていないワンタッチ番号をダイヤルした場合は、相手先の名前や電話番号は表示されません。また、この場合発信操作をしても発信することはできません。
- ◇操作手順1で、「クリア」ボタンを押すと、カレンダー／時計表示に戻ります。

## 8-4 発信履歴を利用して電話をかける

過去 20 件分の発信履歴を使用して電話をかけることができます。  
(プリセット発信)

### ▼ 操作手順

1 カレンダー／時計表示で  ボタンを押す



- 最後にかけた電話の発信履歴が表示されます。

発歴01 04/30 02:45PM  
山田 太郎  
0503788xxxx

2  ボタンまたは  ボタンを押して発信履歴の中から電話をかける相手を選択する



発歴05 04/28 03:50PM  
山田 次郎  
0503788xxxx

3  ボタンを押す

- 画面に表示されている相手の方に発信し、呼出音が聞こえます。
-  ランプが赤点灯します。
-  ランプが赤点灯します。

山田 次郎 1000  
0503788xxxx

4 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、受話器をあげてお話しをする

- 通話時間をカウントします。
-  ランプが消灯 (  ) します。

0503788xxxx 1000  
01

### 補足

- ◇ 一度も電話をかけていないときは [右] (発信履歴) ボタンを使っての電話はできません。
- ◇ 相手の方とつながらなかった場合でも発信履歴に相手の方の番号は登録されます。
- ◇ オフフック発信またはオンフック発信の場合は [右] (発信履歴) ボタンを押すと、最後にかけた相手 (最新の発信履歴) にすぐに発信します。
- ◇ 電源を OFF にすると発信履歴に登録されている履歴は消去されます。
- ◇ 操作手順 1～2 のいずれかで、[クリア] ボタンを押すと、カレンダー／時計表示に戻ります。



## 8-5 着信履歴を利用して電話をかける

過去 20 件分の着信履歴を使用して電話をかけることができます。  
（プリセット発信）

### ▼ 操作手順

#### 1 カレンダー／時計表示で ボタンを押す

- 最後に受けた電話の着信履歴が表示されます。



着歴01 04/30 02:40PM  
山田 太郎  
0503788xxxx

#### 2 ボタンまたは ボタンを押して着信履歴の中から電話をかける相手を選択する

- 未応答の着信履歴は、1 行目が白黒反転表示されます。

着歴03 04/28 03:55PM  
山田 次郎  
0503788xxxx



#### 3 ボタンを押す

- 画面に表示されている相手の方に発信し、呼出音が聞こえます。
-  ランプが赤点灯します。
-  ランプが赤点灯します。

山田 次郎  
0503788xxxx

1000

#### 4 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、受話器をあげてお話しをする

- 通話時間をカウントします。
-  ランプが消灯（  ）します。

0503788xxxx

1000  
01

### 補足

- ◇一度も着信がないときは [左] (着信履歴) ボタンを使つての電話はできません。
- ◇オフフック発信またはオンフック発信の場合は [左] (着信履歴) ボタンを押すと、最後に受けた相手 (最新の着信履歴) にすぐに発信します。
- ◇発信者番号が非通知の相手からの着信は着信履歴に残りません。
- ◇転送されてきた電話を受けた場合は、転送した方の履歴のみ残ります。
- ◇電源を OFF にすると着信履歴に登録されている履歴は消去されます。
- ◇未応答の外線着信は、着信履歴が残りません。
- ◇操作手順 1～2 のいずれかで、[クリア] ボタンを押すと、カレンダー／時計表示に戻ります。

## 8-6 プレフィックスダイヤルを付与して電話をかける

着信履歴の電話番号にプレフィックスダイヤルを付与して発信することができます。  
(プリセット発信)

### ▼ 操作手順

1 カレンダー／時計表示で  ボタンを押す

- 最後に受けた電話の着信履歴が表示されます。

着歴01 04/30 02:40PM  
山田 太郎  
0503788xxxx

2  ボタンまたは  ボタンを押して着信履歴の中から電話をかける相手を選択する

- 未応答の着信履歴は、1行目が白黒反転表示されます。

着歴03 04/28 03:55PM  
山田 次郎  
0503788xxxx

3  ボタンを押す

- プレフィックスの選択画面が表示されます。

内線発信  
外線発信  
非通知発信  
番号通知発信

4  ボタンまたは  ボタンを押してプレフィックスを選択する

- プレフィックス選択の初期カーソル位置は、着信種別ごとに異なります。

着信種別が内線の場合：内線発信を選択する

着信種別が外線の場合：外線発信を選択する

※各発信内容はP.42の「 補足」を参照してください。

内線発信  
外線発信  
非通知発信  
番号通知発信

5  ボタンを押す

- プレフィックスの選択決定となります。

1000  
00503788xxxx

(次ページへつづく)

### 6 ボタンを押す

- 画面に表示されている相手の方に発信し、呼出音が聞こえます。

-  ランプが赤点灯します。

-  ランプが赤点灯します。

1000  
00503788xxxx

### 7 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、受話器をあげてお話しをする

- 通話時間をカウントします。

-  ランプが消灯（）します。

1000  
01  
00503788xxxx

#### 補足

◇ プレフィックス選択できる項目と発信内容

プレフィックス選択	発信番号
内線発信	電話番号
外線発信	外線捕捉特番 + 電話番号
非通知発信	外線捕捉特番 + 184 + 電話番号
番号通知発信	外線捕捉特番 + 186 + 電話番号

◇ 操作手順 1～2 のいずれかで、[クリア] ボタンを押すと、カレンダー／時計表示に戻ります。

◇ 操作手順 3～4 のいずれかで、[クリア] ボタンを押すと、着信履歴表示に戻ります。



## 8-7 コールウェイティング

通話中に別の電話がかかってきたときに、通話を保留にして応答することができます。また、保留した通話に戻ることができます。

※以降コールウェイティングを CW と略す


### 8-7-1 通話中に内線電話がかかってきた場合







#### ▼ 操作手順

**1** 通話中に、 ランプと [着信]  ランプが赤点滅する

- 受話器から「ピピピ」という着信音が聞こえます。




	1000
山田 太郎	
2000	

**2** 通話中の方に別の電話がかかってきたことを伝え、赤点滅している  ボタンを押して、あとからかかってきた内線電話に応答する

- 先に通話していた方の電話を自己保留します。
- [着信]  ランプが消灯 () します。
-  ランプが橙点滅します。
- 先に通話していた方が、  
内線通話の場合：  は赤点灯のままです。  
外線通話の場合：  ランプが緑点灯から  
緑点滅 () に変わります。



	1000
	01
2000	

**3** お話しが終わったら、受話器を置く




-  ランプが消灯します。
- 通話していた方の電話を切断します。
- 先に通話していた方の電話は保留を継続しています。
- 先に通話していた方が、  
内線通話の場合：  が赤点滅に変わります。  
外線通話の場合：  が消灯します

	1000
	1-12
2111	

(次ページへつづく)

4 受話器をあげて、 ボタンまたは  
 ボタンを押して、先に通話していた方  
 とお話しをする（保留解除）

	1000
	1-23
2111	


- 内線通話の場合： ランプが赤点灯します。
- 外線通話の場合： ランプが緑点滅から緑点灯  
 () に変わります。
- 以降の操作は、通常の通話と同様です。

### 補足


- ◇ あらかじめフレキシブルキーに [コールウェイティング] ボタンを割り付ける必要があります。[コールウェイティング] ボタンを割り付けた場合は、工事担任者にご確認ください。
- ◇ コールウェイティングでの通話中、[コールウェイティング] ボタンを押すと、通話中の相手と保留中の相手を切り替えることができます。
- ◇ コールウェイティングでの通話中、通話相手の方が先に電話を切った場合、受話器を置き、操作手順 4 を行って保留していた方とお話しします。
- ◇ コールウェイティングでの通話中は、相手とお話しを保留することはできませんので、パーク保留をご利用ください。  
 パーク保留については【取扱説明書（補足編）】を参照してください。
- ◇ コールウェイティングでの通話中は、かかってきた電話に応答することはできません。
- ◇ コールウェイティングでの通話中に、保留中の相手の方が電話を切った場合、コールウェイティングランプが消灯します。

## 8-7-2 通話中に外線電話がかかってきた場合

## ▼ 操作手順

1 通話中に、 ランプが赤点滅する

	1000
	2-01
2000	

2 通話中の方に別の電話がかかってきたことを  
伝え、 ボタンを押す

- 先に通話していた方の電話を自己保留します。
- 保留音が聞こえます。

-  ランプが橙点滅します。

- 先に通話していた方が、  
内線通話の場合： が赤点滅に変わります。

外線通話の場合： ランプが緑点灯から

緑点滅 () に変わります。

※ この状態で先に通話していた方との通話に戻る場合は、再度

 ボタンを押してください。





3 赤点滅している  ボタンを押してあ  
とからかかってきた外線電話に応答する

- 保留音が停止します。
- 赤点滅している  ランプが緑点灯 () します。

	1000
	01
0503788xxxx	

(次ページへつづく)

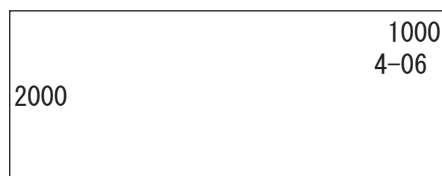
## 4 お話しが終わったら、受話器を置く

-  ランプが消灯します。
- 通話していた方の電話を切断し、 ランプが消灯します。
- 先に通話していた方の電話は保留を継続しています。
- 先に通話していた方が、  
内線通話の場合： が赤点滅に変わります。
- 外線通話の場合： が消灯します



## 5 受話器をあげて、 ボタンまたは ボタンを押して、先に通話していた方とお話しをする（保留解除）

- 内線通話の場合： ランプが赤点灯します。
- 外線通話の場合： ランプが緑点滅から緑点灯  
() に変わります。



### 補足

- ◇ あらかじめフレキシブルキーに【コールウェイティング】ボタンを割り付ける必要があります。【コールウェイティング】ボタンを割り付けた場合は、工事担任者にご確認ください。
- ◇ コールウェイティングでの通話中、【コールウェイティング】ボタンを押すと、通話中の相手と保留中の相手を切り替えることができます。
- ◇ コールウェイティングでの通話中、通話相手の方が先に電話を切った場合、受話器を置き、操作手順5を行って保留していた方とお話します。
- ◇ コールウェイティングでの通話中は、相手とのお話しを保留することはできませんので、パーク保留をご利用ください。  
パーク保留については【取扱説明書（補足編）】を参照してください。
- ◇ コールウェイティングでの通話中は、かかってきた電話に回答することはできません。
- ◇ コールウェイティングでの通話中に保留中の相手の方が電話を切った場合、コールウェイティングランプが消灯します。

8-7-3 コールウェイティングでのランプ状態

< 通話中に電話がかかってきたときのランプ状態 >

		あとからかかってきた方 (着信中)	
		内線	外線 2
先に通話していた方 (お話し中)	内線	コールウェイティングランプ : 速い点滅 (赤) 着信ランプ : 速い点滅 (赤) 応答/内線ランプ : 点灯 (赤)	コールウェイティングランプ : 消灯 応答/内線ランプ : 点灯 (赤) 外線 2 ランプ : 速い点滅 (赤)
	外線 1	コールウェイティングランプ : 速い点滅 (赤) 着信ランプ : 速い点滅 (赤) 外線 1 ランプ : 点灯 (緑)	コールウェイティングランプ : 消灯 外線 1 ランプ : 点灯 (緑) 外線 2 ランプ : 速い点滅 (赤)

< コールウェイティングでの応答後のランプ状態 >

		あとからかかってきた方 (お話し中)	
		内線	外線 2
先に通話していた方 (保留中)	内線	コールウェイティングランプ : 遅い点滅 (橙) 応答/内線ランプ : 点灯 (赤)	コールウェイティングランプ : 遅い点滅 (橙) 応答/内線ランプ : 遅い点滅 (赤) 外線 2 ランプ : 点灯 (緑)
	外線 1	コールウェイティングランプ : 遅い点滅 (橙) 外線 1 ランプ : 遅い点滅 (緑) 応答/内線ランプ : 点灯 (赤)	コールウェイティングランプ : 遅い点滅 (橙) 外線 1 ランプ : 遅い点滅 (緑) 外線 2 ランプ : 点灯 (緑)



## 8-8 ミックスダイヤル

ダイヤルボタンとワンタッチダイヤルを併用して電話番号を入力することができます。

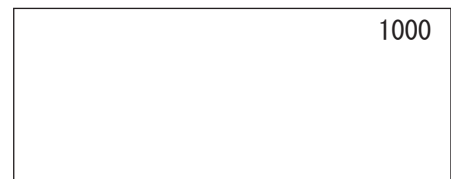
### 8-8-1 受話器をあげてからダイヤルする (オフフック発信)

#### ▼ 操作手順

#### 1 カレンダー／時計表示で受話器をあげる

- 「ブー…」または「ブーブーブーツ…」という発信音を確認してください。

-  ランプが赤点灯します。




#### 2 電話番号をダイヤルボタンから入力する

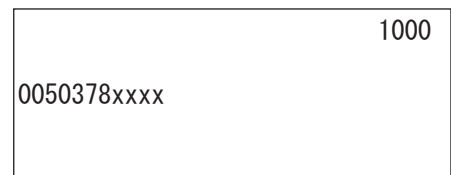


#### 3 付加したい電話番号が登録されている

【ワンタッチ】

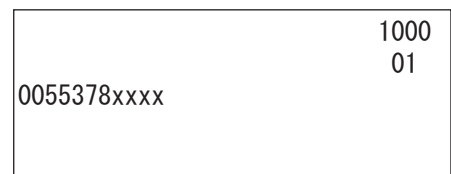
 ボタンを押す

- ダイヤルボタンで入力した電話番号の後に  ボタンに登録されている電話番号を表示します。
- ダイヤル終了から一定時間経過すると、画面に表示されている電話番号に自動的に発信し、呼出音が聞こえます。



#### 4 相手の方が出たら、お話しをする

- 通話時間をカウントします。



#### 補足

- ◇ ダイヤルボタン、ワンタッチダイヤル、どちらからでもミックスダイヤルを利用することができます。
- ◇ 操作手順3で電話番号をダイヤルしたあと、[発信] ボタンを押すとすぐに発信することができます。
- ◇ 電話番号を間違えたときは、受話器を置いて、操作手順1からやり直してください。

## 8-8-2 受話器を置いたままダイヤルする（オンフック発信）

## ▼ 操作手順

1 カレンダー／時計表示で  ボタンを押す

- 「ブー…」または「ブーッブーッブーッ…」という発信音を確認してください。


-  ランプが赤点灯します。


-  ランプが赤点灯します。

1000

2 電話番号をダイヤルボタンから入力する

0 1000

3 付加したい電話番号が登録されている  
[ワンタッチ]  
 ボタンを押す

- ダイヤルボタンで入力した電話番号の後に  ボタンに登録されている電話番号を表示します。

- ダイヤル終了から一定時間経過すると、画面に表示されている電話番号に自動的に発信し、呼出音が聞こえます。

1000  
0050378xxxx

4 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、受話器をあげてお話しをする

- 通話時間をカウントします。

-  ランプが消灯 () します。

1000  
01  
0055378xxxx

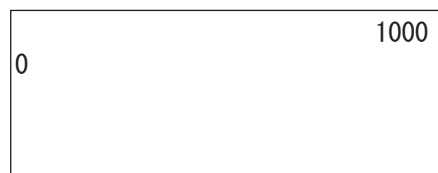
## 補足


- ◇ ダイヤルボタン、ワンタッチダイヤル、どちらからでもミックスダイヤルを利用することができます。
- ◇ 操作手順3で電話番号をダイヤルしたあと、[発信] ボタンを押すとすぐに発信することができます。
- ◇ 電話番号を間違えたときは、[スピーカ] ボタンを押して、操作手順1からやり直してください。

8-8-3 ダイヤル入力してから発信する（プリセットダイヤル）

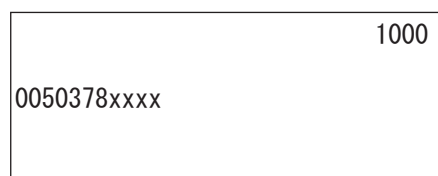
## ▼ 操作手順

**1** カレンダー／時計表示で相手先の電話番号をダイヤルボタンから入力する





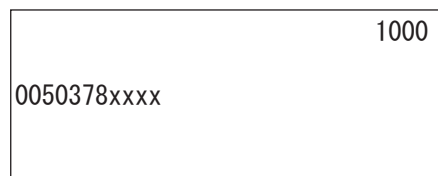
**2** 付加したい電話番号が登録されている  
[ワンタッチ]  
 ボタンを押す

- ダイヤルボタンで入力した電話番号の後に [ワンタッチ] ボタンに登録されている電話番号を表示します。





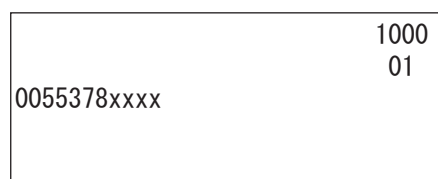
**3**  ボタンを押す

- 画面に表示されている相手の方に発信し、呼出音が聞こえます。
-  ランプが赤点灯します。
-  ランプが赤点灯します。



**4** 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、受話器をあげてお話しをする

- 通話時間をカウントします。
-  ランプが消灯 () します。



## 補足

- ◇ 操作手順 2 はダイヤルボタン、ワンタッチダイヤル、どちらからでもミックスダイヤルを利用することができます。
- ◇ 電話番号を間違えたときは、[クリア] ボタンを押して、操作手順 1 からやり直してください。

### 8-9 DTMF 送出

通話中にダイヤルボタン、ワンタッチボタンを押すと、DTMF 信号を相手の方に送出することができます。


- DTMF 信号の方式は「インチャネル (トーン)」、「INFO メッセージ」と「RFC2833 (テレフォン・イベント)」をサポートします。
- ワンタッチボタンを押して送出される情報は、電話番号情報を送出します。  
発信選択が外線の場合は、外線捕捉特番も送出されます。(英字・記号を除く)
- ワンタッチボタンを押して送出される情報は、先頭から 12 桁までとし、13 桁以上の情報は送出されません。
- 通話中とは、通話中／転送先通話中／コールウェイティング通話中／発信時音声接続中を示します。

## 8-10 スピーカ受話

受話器で通話中に、相手の声を「スピーカ」から聞くように切り替わります。

### ▼ 操作手順

1 通話中に  ボタンを押す

-  ランプが赤点灯します。
- スピーカ受話に切り替わります。
- こちらの声は、相手に聞こえなくなります。

2 受話器を置く

※ 受話器をあげるとスピーカ受話は解除され、通話ができます。

### 補足


- ◇ スピーカ受話中は [上] または [下] ボタンでスピーカの音量が調節できます。
- ◇ 電話機の設定によっては、受話器を置いているスピーカ受話中に、通話相手の方が先に電話切った場合、自動的にカレンダー / 時計表示に戻ることがあります。
- ◇ 電話機の設定によっては、スピーカ受話に連動して自動的にマイクを有効とすることができます。(通話終了で自動的にマイク無効)
- ◇ 電話機の設定については、工事担任者にご確認ください。

## 8-11 ハンズフリー通話

スピーカ受話で通話中に、自分の声を「マイク」から伝えることができます。

### ▼ 操作手順



#### 1 スピーカ受話中に、 ボタンを押す

-  ランプが赤点灯します。
- スピーカとマイクをとおして通話ができる状態になります。

#### 2 マイクに向かって話す

- こちらの声が、相手に聞こえます。

#### 3 ボタンを押す

-  ランプが消灯 () します。
- スピーカ受話に戻ります。

#### 補足

- ◇ 「マイク」ボタンは初期設定でフレキシブルキーに割り付けられています。
- ◇ 電話機の設定によっては、受話器を置いているスピーカ受話中に、通話相手の方が先に電話切った場合、自動的にカレンダー / 時計表示に戻ることがあります。
- ◇ 電話機の設定によっては、スピーカ受話に連動して自動的にマイクを有効とすることができます。(通話終了で自動的にマイク無効)
- ◇ 電話機の設定については、工事担任者にご確認ください。

# 9 オプションをご利用になるには

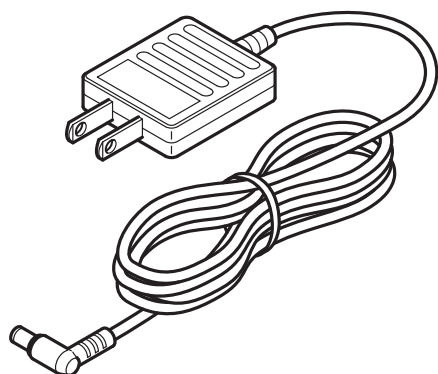
より便利にお使いになるためのオプションが用意されています。

オプションをご利用になるときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

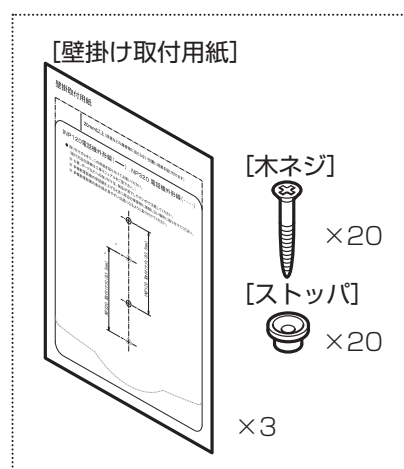
## 9.1 オプションの紹介

### ■ 専用 AC アダプタ

(型名 : HL-15/0.65-BE5LA-SA(A))



### ■ 壁掛けセット一式



専用 AC アダプタの型名、形状は変更される場合があります。

# 10 故障かな？と思ったら

## 10-1 基本的な使いかた

故障の状態	原因	処置
「リンク確立中」が表示されている	• LAN ケーブルが抜けている	• LAN ケーブルの接続を確認してください
LCDに何も表示されていない	• 電源が入っていない	• AC アダプタを確認してください • 給電 HUB を確認してください
通話相手に声が聞こえない	• スピーカ受話になっている	• マイクを有効にしてお話ししてください • 受話器をあげてお話ししてください
ハウラー音が鳴っている	• 受話器をあげたままになっている	• 受話器をおいてください
ふくそう注意音が鳴っている	• サーバまたは IP 電話網がふくそうしている	• しばらく経ってから発信してください
ダイヤルボタンの“*”、“#”がきかない	• 電話機設定で“*”、“#”が無効になっている	• 管理者に問い合せて、電話機設定を確認してください

※処置をしても改善されない場合は、工事担任者にご確認ください。



## 10.2 LCDに表示されるエラー

表示内容	エラー説明	原因	管理者の処置
ERR 01 DHCP エラー	IP アドレスが取得できませんでした	DHCPサーバの設定誤り	LANのネットワーク接続やネットワーク接続機器を確認してください 解決しない場合は、工事担当者にご確認ください
		ネットワーク経路の異常	
ERR 02 DNS エラー	DNS 解決できませんでした	電話機の設定誤り	LANのネットワーク接続やネットワーク接続機器を確認してください 解決しない場合は、工事担当者にご確認ください
		DHCPサーバの設定誤り	
ERR 04 SIP 登録失敗	SIP サーバに登録できませんでした	SIP サーバの設定誤り	LANのネットワーク接続やネットワーク接続機器を確認してください 解決しない場合は、工事担当者にご確認ください
		電話機の設定誤り	
ERR 05 認証失敗	SIP サーバへの登録認証が認められませんでした	SIP サーバの設定誤り	LANのネットワーク接続やネットワーク接続機器を確認してください 解決しない場合は、工事担当者にご確認ください
		電話機の設定誤り	
ERR 06 保存失敗	設定データが保存できませんでした	データを保存する部品が故障していることが考えられます	工事担当者にご確認ください

# 11 仕様一覧

接続インターフェース	10 BASE-T/100BASE-TX (2ポート)
プロトコル仕様	SIP (RFC3261 準拠)、DHCP、FTP、RTP、DNS、SNTP
伝送速度	10/100 Mbps
表示部 (LCD)	4行16桁表示 (全角) / 4行32桁表示 (半角) バックライト：白色
音声方式	G.711 ( $\mu$ LAW)、G.729A
QoS	自動ゆらぎ補正機能、IEEE802.1p/Q 準拠
使用電源	専用 AC アダプタ 100V DC48V (LAN 給電 IEEE802.3af 準拠)
消費電力	約 6.0W
外形寸法	約 W185mm × D229mm × H93mm
質量	約 900g
ケース材質	ABS-PC(V0)
使用条件	室内 温度条件：0～40℃ 湿度条件：20%～85% RH (結露しないこと)

- 仕様および外観は、性能改善などにより予告なく変更される場合があります。



当社では、今後も環境に配慮した製品の開発を推進し、サクサブランドのエコ商品をグループ一体となって生み出すことにより、地球環境保全に貢献していきたいと考えています。

サクサエコマークは、下記の条件を満たした商品に適用します。

## サクサエコ商品認定基準

### <環境に配慮した材料の採用>

- ・ 当社の定めた含有禁止物質を製品には使用しません。
- ・ 当社の定めた含有抑制物質については、その使用量を把握管理し抑制に努めます。
- ・ 酸性雨で地中に溶けだし人体に影響がある鉛については、使用量を把握管理し抑制に努めます。
- ・ 焼却時にダイオキシンが発生する恐れのある、ポリ塩化ビニル（PVC）や特定臭素難燃剤（PBDE 及び PBB）の使用を抑制します。
- ・ 廃棄時の環境影響に配慮した当社の基準で推奨するプラスチック材料や金属材料を使用します。

### <リサイクルしやすい設計>

- ・ リサイクルを容易にするために、プラスチック部品には材料名を表示します。
- ・ リサイクルを考慮しプラスチック材料はできる限り統一しています。
- ・ プラスチック材料への二次加工を抑制した設計を行います。

### <環境に配慮した梱包材>

- ・ 緩衝材に発泡スチロールはできる限り使用しないようにしています。

### <省エネルギー>

- ・ 省エネルギーを考慮した設計を行います。

### <事前評価>

- ・ 設計・製造にあたっては、当社の定めた製品アセスメントを実施し、製品が環境に与える影響を評価しています。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。  
この装置を家庭環境で使用すると電波障害を引き起こすことがあります。この場合は、使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

本製品は、外国為替及び外国貿易法で定める規制対象貨物・技術に該当する製品です。

この製品を輸出する場合または国外に持ち出す場合は、日本国政府の輸出許可が必要です。

This product designed for use in Japan is a strategic product regulated under the Japanese Law. When you plan to export or take this product out of Japan, please obtain a permission from the Japanese Government.

## サクサ株式会社

この資料の内容は平成 24 年 4 月現在のものです。

1042IT | 124-1 | M

4299062000